

平成28年度

主要事業

目 次

各会計の予算規模	1
----------	---

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

史跡公園整備事業	2
史跡長岡宮跡先行取得事業	3
歴史まちづくり推進事業	4
ご当地ナンバープレート交付事業	5
放置竹林対策事業	6
道路整備推進事業	7
スマートインターチェンジ開設推進事業	8
地区計画制度活用事業	9
JR向日町駅東口開設推進事業	10

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

子育てコンシェルジュ推進事業	11
民間保育所開設支援事業	12
留守家庭児童会施設環境整備事業	13
骨髄ドナー助成事業	14

見守りSOSネットワーク事業	15
空家等実態調査事業	16
上植野頭首工改修事業	17
雨水貯留タンク設置助成事業	18
防犯カメラ整備事業	19
浸水対策下水道事業（和井川1号幹線整備事業）	20
下水道長寿命化事業	21
物集女西浄水場耐震化事業	22
水道管路耐震化事業	23
子ども未来づくり支援事業	24
豊かな心のサポート事業	25
学校施設環境整備事業	26

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

広報むこうリニューアル事業	27
公共施設等総合管理計画策定事業	28

平成28年度 向日市当初予算（案）

各会計の予算規模

(単位：千円、%)

	平成28年度 当初予算額 A	平成27年度予算 (1号補正後) B	差引額 A - B	伸び率 A / B
一 般 会 計	18,100,000	17,349,560	750,440	4.3
国民健康保険事業特別会計	6,827,672	6,824,525	3,147	0.0
後期高齢者医療特別会計	649,098	620,570	28,528	4.6
介護保険事業特別会計	3,963,758	3,806,202	157,556	4.1
下水道事業特別会計	2,242,109	2,107,597	134,512	6.4
大字寺戸財産区特別会計	17,655	12,878	4,777	37.1
物集女財産区特別会計	3,988	12,723	△ 8,735	△ 68.7
水道事業会計	2,060,781	1,940,360	120,421	6.2
収益的収入	1,396,172	1,398,094	△ 1,922	△ 0.1
収益的支出	1,256,769	1,260,581	△ 3,812	△ 0.3
資本的収入	550,601	403,500	147,101	36.5
資本的支出	804,012	679,779	124,233	18.3
計	33,865,061	32,674,415	1,190,646	3.6

歴史を活かし、

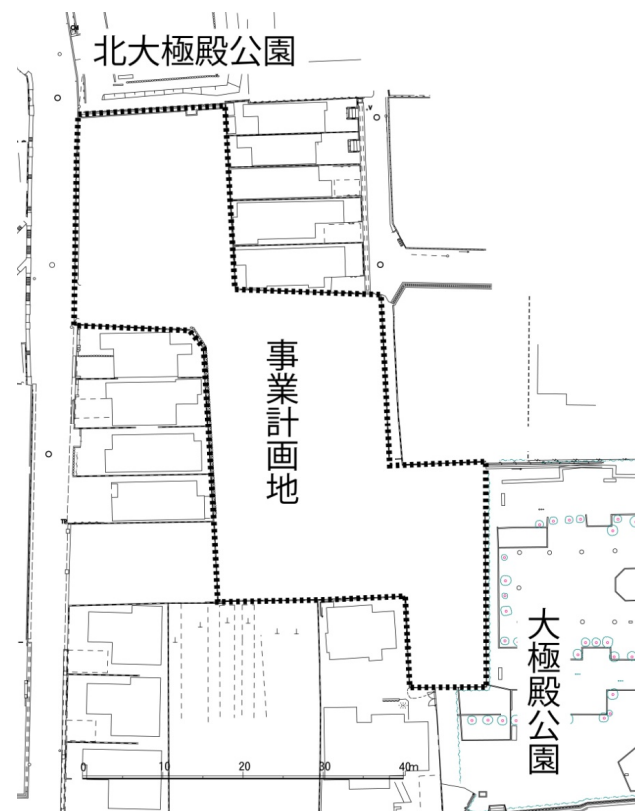
活力と魅力あるまちづくり

史跡公園整備事業

長岡宮跡大極殿回廊地区の史跡を保護し、市民の憩いの場や文化交流の場となるよう多様な活用に供する「史跡公園」として整備を図るための実施設計などを行います。

○事業内容

- ・事業地 向日市鶏冠井町大極殿地内
- ・面積 1,684.81㎡
- ・実施事業 実施設計
埋蔵文化財発掘調査



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
4,656 千円	2,327			2,329

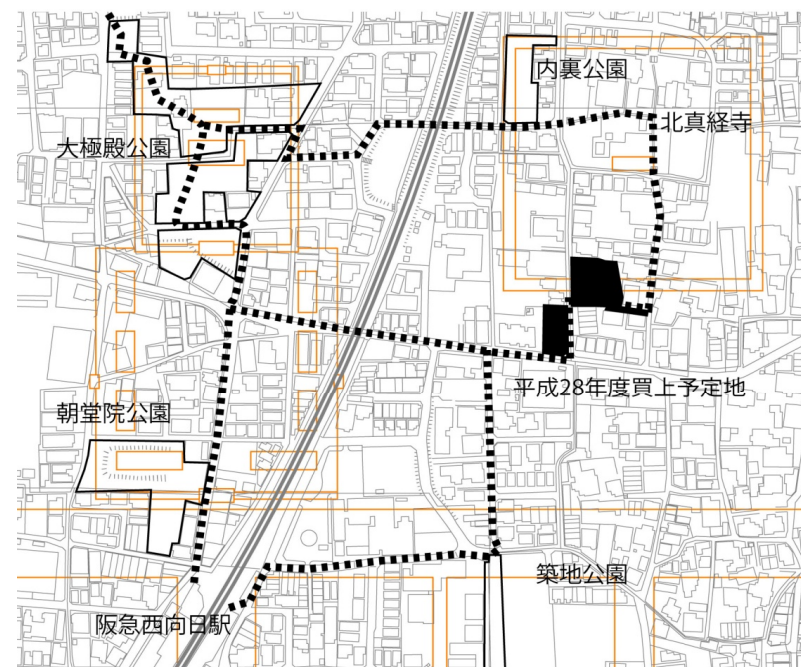
史跡長岡宮跡先行取得事業

史跡長岡宮跡に所在する文化財を保護し、積極的な整備・活用を図るため、史跡用地を買上げます。

○事業内容

- ・買上地 向日市鶏冠井町東井戸・秣所地内
- ・面積 1,485.63㎡

平成27年度末指定面積	14,275.72㎡
平成28年度末指定面積	15,761.35㎡
平成28年度末公有化面積	13,453.40㎡
平成28年度末公有化率	85.36%



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
223,441 千円		220,900		2,541

歴史まちづくり推進事業

建設産業部 道路整備課・公園住宅課・産業振興課

市内は、縄文、弥生時代の遺跡や古墳時代の古墳群、奈良時代を創建とする向日神社をはじめとした社寺、史跡長岡宮跡、古代から発展してきた西国街道、戦国時代の西ノ岡衆など、さまざまな時代の歴史が積み重なり、連綿と続く歴史・文化資源が豊富に存在しています。

これらの歴史・文化資源を来訪者が楽しく、安全、快適に周遊できるように、観光ルートや休憩施設、多目的トイレ、観光情報板を整備し、観光振興・地域活性化を推進します。

○観光ルートの整備

歴史・文化資源をつなぎ、楽しく安全に周遊できる観光ルートを整備します。

- ・長岡宮跡周辺道路美装化事業
(市道第4001号線、市道第4007号線、阪急西向日駅等整備事業)
- ・西国街道整備事業
(市道第2118号線、東向日駅等整備事業)
- ・桜の径景観保全事業
(桜の径整備事業)

○休憩施設等整備

来訪者が安心・安全に歴史・文化資源を周遊できるよう、また、市内の人々が集い交流しやすくなるように休憩施設、多目的トイレを整備します。

【整備箇所】

- ・市民ふれあい広場
- ・向日神社周辺

○観光情報板設置

本市への来訪者が安心、安全に歴史・文化資源を周遊できるように、市内の歴史・文化資源がわかりやすく表示された案内板や説明板、道標を効果的に設置します。

■観光ルート整備



(整備後のイメージ)



(市道第4001号線) (市道第4007号線)

■観光情報板設置



情報案内板
(イメージ写真)

■休憩施設等整備



(整備後のイメージ)



(市民ふれあい広場)



(向日神社周辺)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
362,000 千円	70,785	233,200	27,300	30,715

ご当地ナンバープレート交付事業

歴史まちづくりのシンボルとなる「向日市歴まちPRロゴマーク」とキャッチコピーを活用しデザインした、原動機付自転車のナンバープレートを交付することにより、ふるさと向日市の歴史の魅力を市内外に広く発信します。

○対象車種

- 原動機付自転車第一種（50cc以下）
- 原動機付自転車第二種乙（90cc以下）
- 原動機付自転車第二種甲（125cc以下）

※希望者には従来のナンバープレートからご当地ナンバープレートへの交換を無償で行います。



古都のむこう 魅力のふるさと

向日市の竹とかつてあった長岡京の大極殿をモチーフにしたロゴマークを活用し、ナンバープレートを交付します。

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,300 千円				1,300

放置竹林対策事業

向日市の竹林は、良質なタケノコの産地として長年農家の努力により守られてきましたが、近年、後継者不足等により、放置竹林対策が大きな課題となっており、竹林の現状を把握するため、竹林台帳を整備し、景観保全に努めます。

○対象

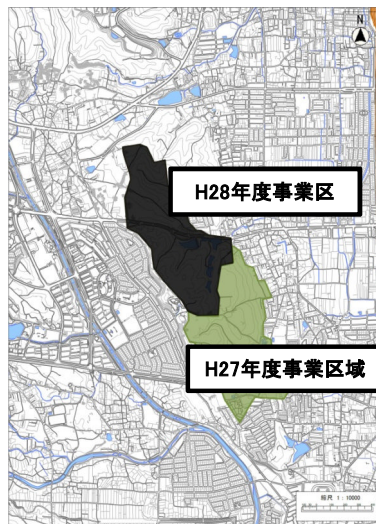
物集女町竹林 約4.5ha、約450筆

○内容

現地調査及び台帳整備

○事業成果物の活用方法等

竹林の管理状況を把握し、放置竹林を防止するための調査を実施します。



調査区域図

〈手入れされた竹林〉



〈放置竹林〉



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,500 千円	3,500			

道路整備推進事業

都市計画道路や幹線市道の整備を推進することで幹線道路のネットワークを構築し、活力と魅力あるまちを目指します。

また、通学路の歩道整備、自転車利用環境の改善を図るとともに、安全施設を整備し、道路利用者の安全対策を強化します。

○都市計画道路の整備

- ・桂寺戸線
- ・牛ヶ瀬勝龍寺線

○幹線市道の整備

- ・市道第2013号線
- ・市道第3031号線
- ・寺戸森本幹線2号
- ・市道第2087号線

○生活道路・細街路の整備

- ・市道第1076号線
- ・市道第2135号線

○交通安全対策の一層の推進

- ・森本上植野幹線（自転車通行レーン整備）
- ・市道第4047号線（通学路歩道及び自転車通行レーン整備）
- ・市道第2087号線（通学路歩道整備）
- ・寺戸幹線6号（バリアフリー特定経路歩道整備）



桂寺戸線 事業予定地



市道第2013号線



市道第3031号線



市道第4047号線

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
716,900 千円	388,245	274,400		54,255

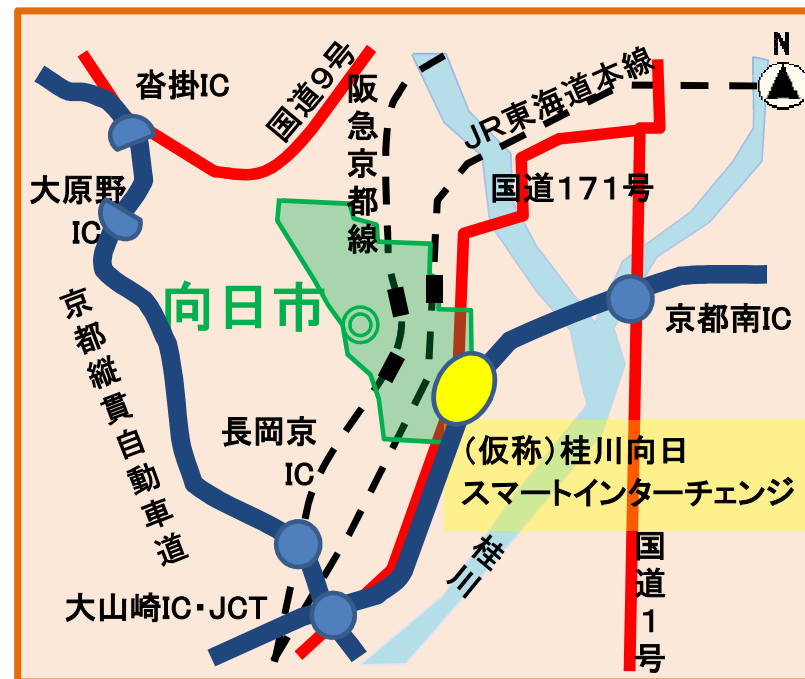
スマートインターチェンジ開設推進事業

道路の交通円滑化や地域活性化の支援、災害時の移動・運搬経路としての活用など、多方面で効果が期待できるスマートインターチェンジの開設を推進し、より便利で、より身近と感じられる安心・安全なまちの実現を図ります。

また、高速道路に接続される新たなアクセス拠点として整備することにより、企業誘致や観光振興等の施策を効果的に促進します。

○実施内容

事業の実現に向け、関係機関との協議を進めるとともに、事業の概略検討に着手します。

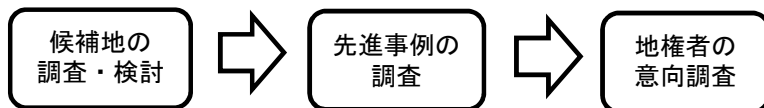


事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,000 千円				3,000

地区計画制度活用事業

地域の課題解決や活性化に寄与する手法の一つである地区計画制度を活用するため、地域の調査を実施します。

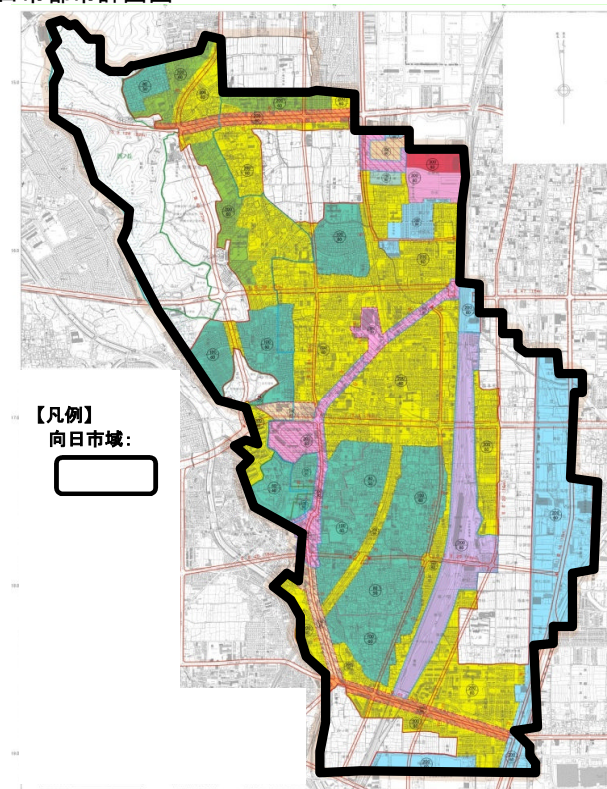
○事業内容



<参考>

地区計画：地域や街区、集落などのまとまった区域を単位として、地域の課題に応じたまちづくりの計画を定めるもの。
地区計画を定めた区域では、計画的に住みよいまちがつくられると共に、その計画内容によっては、事業所等を誘致していくことも可能となる。

■向日市都市計画図



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
4,000 千円				4,000

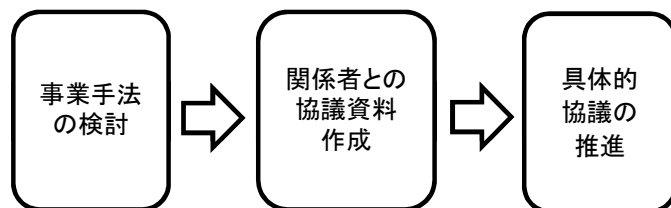
JR向日町駅東口開設推進事業

誰もが安心・安全で、より快適に駅を利用できるまちを目指し、JR向日町の東口開設に向けた駅周辺施設の基本計画を検討します。

○事業内容

東口開設に向けた事業手法の検討や、駅前広場などの必要となる駅周辺施設について、鉄道事業者や土地所有者等との協議に必要な資料作成を行います。

○事業フロー



JR向日町駅東口周辺



JR向日町駅（東側）



JR向日町駅（西側）

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
7,242 千円				7,242

人と暮らしに

明るくやさしい まちづくり

子育てコンシェルジュ推進事業

妊娠期から子育て期に渡るまでのワンストップ窓口を設置し、地域の関係機関と連携協力しながら、安心して出産や育児ができる体制の充実を図ります。

○子育てコンシェルジュ事業

すべての妊婦等に保健師が面接し、地域の子育てに関する情報を提供した上で、必要に応じて、個別支援プランを作成します。

○産前・産後サポート事業

・子育て応援パートナー派遣事業

助産師の寄り添い訪問を行います。

・養育支援訪問（育児・家事援助）事業

支援が必要と認められる家庭の妊婦や保護者に育児・家事の援助を行います。

・プレママ・サロン事業

助産師が集団形式で相談・指導を行います。

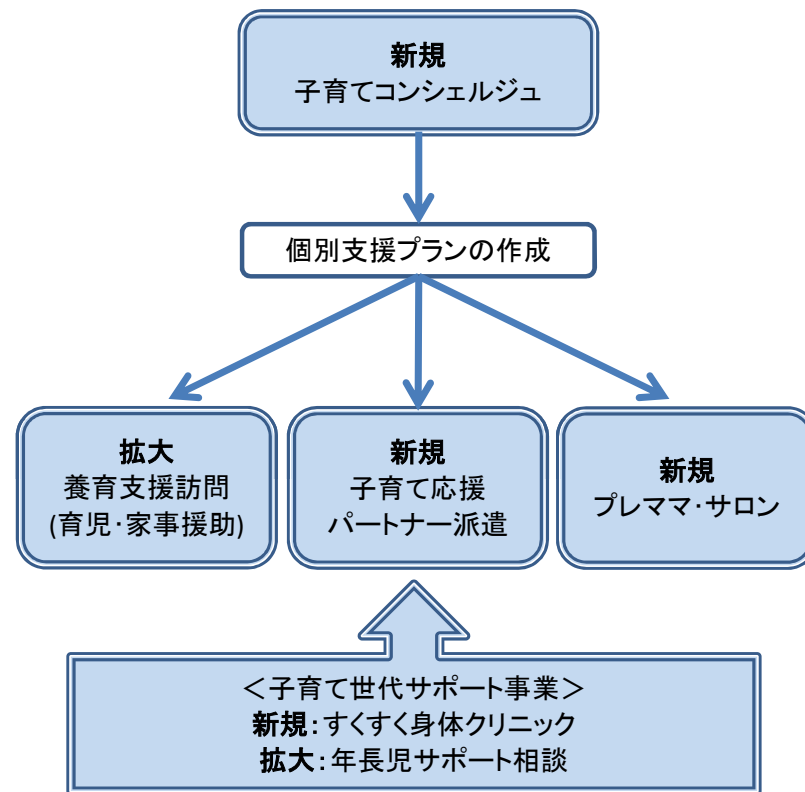
○子育て世代サポート事業

・すくすく身体クリニック事業

配慮を必要とする子どもを支援し、保護者の不安や負担を軽減するために、小児専門医の診察と保健師・栄養士による指導を行います。

・年長児サポート相談事業

就学前の集団生活や家庭での育児に悩みや不安のある保護者に、発達相談員による相談・支援を充実します。



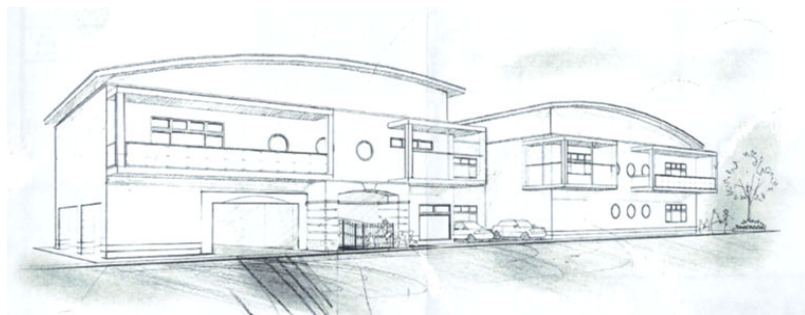
事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
3,488 千円	1,559			1,929

民間保育所開設支援事業

平成28年秋に開園予定の民間保育所の設置者である社会福祉法人に対し、施設整備費の一部を補助します。

○施設の概要

名称 (仮称) 洛西つばさ保育園
 場所 向日市寺戸町寺田1番8
 運営主体 社会福祉法人 博光福祉会
 定員 120名
 敷地面積 1,330.77㎡
 開園時期 平成28年11月 (予定)



完成予想図 (イメージ)



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
176,282 千円	156,690			19,592

留守家庭児童会施設環境整備事業

児童が放課後の生活の場として、快適に過ごすことができるよう、トイレ改修を実施します。

○実施対象

- ・ 第3留守家庭児童会
- ・ 第6留守家庭児童会

○事業内容

- ・ 女子トイレの増設（男女別化）
- ・ 洋式便器への改修



既存のトイレ施設



トイレ施設の男女別化（イメージ）

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
8,000 千円	1,332	5,000		1,668

骨髄ドナー助成事業

骨髄等の提供を行った方に、通院、入院又は面談に要した日数に応じて、助成を行います。

○助成対象者

骨髄ドナー（骨髄提供者及び末梢血幹細胞提供者）

○助成内容

1日2万円（1回につき最大7日間上限14万円）

《骨髄バンクドナー登録者数・提供者数》

	登録者数	提供者数
京都府	14,415人	474人
向日市	182人	12人

※登録者数は平成27年1月6日現在

※提供者数は平成4年度から平成27年3月末現在の累計
（京都府薬務課作成資料から抜粋）

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
280 千円	140			140

見守りSOSネットワーク事業

認知症の方とその家族を支援する総合的な支援体制づくりを推進するため、認知症高齢者等を地域で見守るネットワーク体制の充実を図ります。

○見守りSOSネットワーク整備事業

認知症等による行方不明者の捜索時に、登録協力機関（158か所）へ速やかに有効な情報提供が行えるよう体制を整備します。

- ・徘徊するおそれのある高齢者等の事前登録
- ・捜索時における対象者を特定できる情報の共有

○見守りQRコードシール配布事業

高齢者の尊厳やプライバシーに配慮しつつ、行方不明者等の未然防止、早期発見に役立つサインとして、QRコードシールを配布します。

- ・QRコードの読み取りから市役所等の関係機関へ連絡が可能
- ・外出時に本人へ抵抗感を与えることなく身に付けさせることが可能

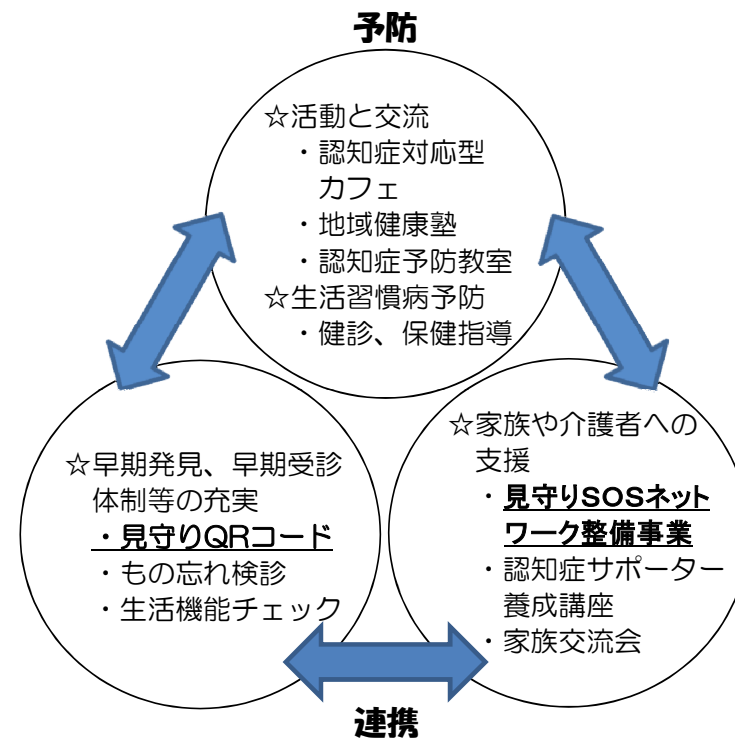


QRコードシールの使用例



QRコード

～認知症総合支援体制を目指して～



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,302 千円	1,302			

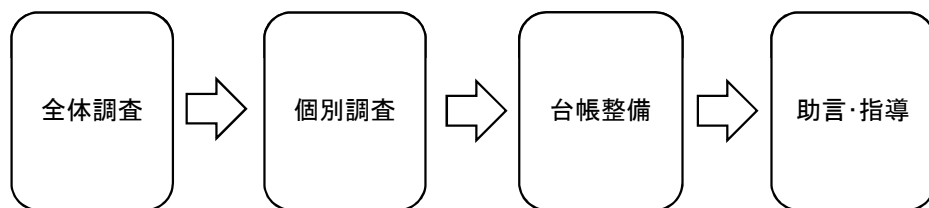
空家等実態調査事業

防災・衛生・景観等の観点から、市民の生活環境に影響を及ぼさないように、市全域において実地調査を行い、台帳を整備したうえで、今後の空家対策に活用します。

○実施方法

- ・目視による外観調査
- ・老朽化度合いなど評価
- ・台帳整備

○業務フロー



老朽家屋の一例



出典: 国土交通省HP

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
2,500 千円				2,500

上植野頭首工改修事業

近年の集中豪雨等の自然災害を踏まえ、今後においてもより一層、災害に強いまちづくりを推進する必要があります。

昭和47年に施工された上植野頭首工（小畑川に設置された農業用水路へ取水するための可動堰）の老朽化に伴う改修工事を行うことで、周辺の災害を未然に防ぐとともに、安定した農業用水の確保を図ります。

○完了予定

平成28年5月（但し、上植野地区への取水は、4月上旬予定）



工事施工状況図(平成28年1月末現在)

■上植野頭首工



■位置図



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
70,000 千円	60,900			9,100

雨水貯留タンク設置助成事業

雨水の流出抑制及び資源の有効利用を図るため、雨水貯留タンクの普及を促進します。

○実施内容

・雨水貯留タンク設置助成事業

国及び京都府の補助制度と連携して、100リットル以上の雨水貯留タンク
設置費用を個人又は法人等に助成します。

○補助額

設置費用の3/4

※1基あたりの助成限度額 45,000円



【京都府パンフレット】



【設置イメージ】

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,800 千円	900			900

防犯カメラ整備事業

地域力を生かした防犯活動など、市民の皆様や関係機関と連携して安心安全なまちづくりを推進するため、防犯カメラを設置し、犯罪の未然防止等を図ります。

○設置検討箇所

- ・市内の鉄道3駅周辺等



東向日駅周辺



向日町駅周辺

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,500 千円				1,500

浸水対策下水道事業（和井川1号幹線整備事業）

局地化、激甚化する降雨にも対応するため、雨水幹線整備を進め、更なる浸水安全度向上に努めます。

○事業内容

- ・和井川1号幹線の整備
京都府桂川右岸流域下水道「いろは呑龍トンネル」南幹線事業の進捗にあわせ、本市が接続する和井川1号幹線を整備するため、ルートや規模等を決定するとともに、事業計画を策定します。

○事業スケジュール

- 平成28年度 基本設計
- 平成29年度 詳細設計
- 平成30年度～ 工事

〈石田川1号幹線見学会の様子〉



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
9,000 千円				9,000

下水道長寿命化事業

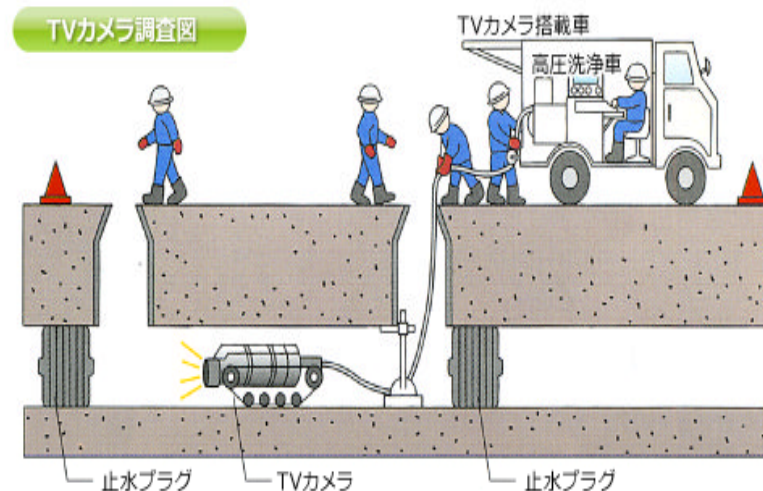
下水道施設の長寿命化を図るため、汚水管の点検を行い、損傷の小さい段階で適切な補修を行います。

また、浸入水対策を行うことで、汚水処理費用を節減し、施設の適切な維持管理を行うことにより、快適な生活環境を確保します。

○実施内容

- ・下水道本管テレビカメラ調査
自走式テレビカメラによって調査を行い、計画的に補修を進めます。

下水道本管テレビカメラ調査 L = 420m



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
1,800 千円	900	900		

物集女西浄水場耐震化事業

災害時や緊急時でも安全で良質な水を安定供給するため、浄水場施設の耐震化及び更新を行います。

○耐震補強工事

- ・物集女第3配水池
- ・物集女西浄水場酸化池

○長寿命化工事

- ・物集女第3配水池
- ・物集女西浄水場場内管路更新



物集女西浄水場



物集女第3配水池

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
189,000 千円	9,000	180,000		

水道管路耐震化事業

災害時や緊急時でも安全で良質な水を安定供給するため、管路の老朽度などを考慮し、耐震管への更新を進めます。

○基幹管路更新工事

- ・配水本管 寺戸町芝山地区他 (口径 400mm L=470m)

○配水管更新工事

- ・寺戸地区 (口径 50mm他 L=180m)
- ・森本地区 (口径 100mm L=157m)
- ・向日地区 (口径 50mm L= 55m)
- ・鶏冠井地区 (口径 50mm他 L= 85m)
- ・西向日地区 (口径 50mm L=170m)
- ・上植野地区 (口径 100mm他 L=423m)
- ・阪急変電所上手踏切 (口径 200mm他 L=100m)



管路更新工事 (耐震管の設置)



管路更新工事 (耐震管の接続)

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
319,500 千円	40,000	205,000		74,500

子ども未来づくり支援事業

各学校が、それぞれの学校の実態や地域の特色を踏まえ、伝統や文化についての児童生徒の体験的な学習や、知的好奇心を育む学習などを実施します。

また、教職員研修の充実により、教員の指導力、学校の教育力を一層向上させ、「生きる力」を育むとともに、地域に愛着を持ち、ふるさとを向日市から世界に羽ばたく子どもの育成を図ります。

○児童生徒の体験活動

各学校は地域の人材や施設等を活かして、ふるさとの伝統や歴史、商業等について、実際に見て聞いて体験するなど、児童生徒の豊かな体験活動の充実を図ります。

○若手教員育成

2年目以降おおむね5年目までの教員を対象に、教員OBを指導員として派遣し、若手教員の授業や学級経営等の指導力の向上を図ります。

○教職員研修

教育の現状や課題を踏まえ、ニーズに応じた研修や先進校視察を行い、教員一人一人の資質能力の向上を図り、組織としての学校の教育力を向上させます。



稲刈り体験



研修会等の実施

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
6,900 千円				6,900

豊かな心のサポート事業

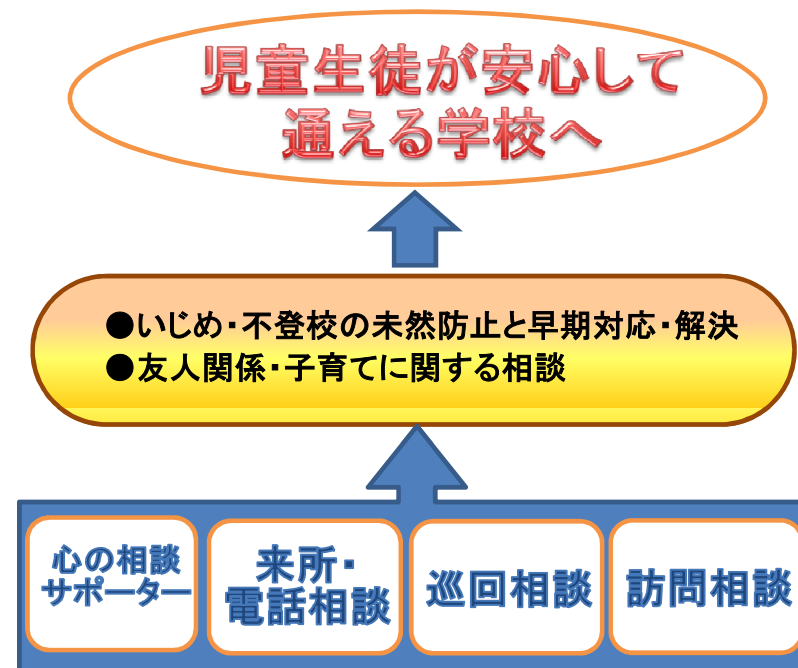
児童生徒・保護者の不安や悩みなどに対応するため、専門家による相談活動や教員への助言を実施し、いじめ・不登校の未然防止と早期対応・解決を図ります。

○「心の相談サポーター」の派遣

学校に登校できるが、教室に入りにくい児童生徒等に対して、年齢が近く話しやすい存在として、臨床心理を学ぶ大学院生を学校に派遣し、学習支援教育相談等を行い、不登校の未然防止に努めます。

○教育相談事業の充実

専任相談員を配置し、来所相談・電話相談・学校巡回相談・訪問相談を実施し、児童生徒・保護者・教員に対する相談・助言を行います。小学校への巡回相談を年間6回から8回に拡充します。



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
8,975 千円				8,975

学校施設環境整備事業

児童生徒が快適な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、校舎内のトイレ改修を実施します。

○実施対象（平成28年度）

- ・第3向陽小学校 ・第5向陽小学校 ・第6向陽小学校
- ・西ノ岡中学校 ・寺戸中学校

○事業内容

- ・便器、照明器具、手洗器具、床などの改修

○事業計画

計画期間

- ・平成28年度 ～ 平成32年度

実施方針

- ・各校毎年度1か所改修
(一部改修済の学校は2年目以降に実施)
- ・原則として校舎各階1か所改修

実施対象

- ・向陽小学校 ・第3向陽小学校 ・第4向陽小学校
 - ・第5向陽小学校 ・第6向陽小学校
 - ・勝山中学校 ・西ノ岡中学校 ・寺戸中学校
- ※第2向陽小学校の校舎内トイレについては改修済



■第2向陽小学校（改修後）



■第2向陽小学校（改修後）

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
57,730 千円		43,200		14,530

信頼と協働で

市民の声が届くまちづくり

広報むこうリニューアル事業

市民がより見やすく、さらに「ふるさと向日市」に目を向けていただけるように、広報むこうをリニューアルします。

○実施内容

- ①タブロイド紙から、A4冊子に変更し、デザインの刷新をします。
- ②2色刷りから、全ページカラー化し、より見やすくなります。
- ③特集記事の掲載や市民参加コーナーを新設します。
- ④わかりやすい見出しを付け、情報が探しやすくなります。
- ⑤冊子にすることで持ち運びや保管がしやすくなります。

広報紙が生まれ変わります!!
～向日市を好きになっていただくために～



広報むこう（見開きページのイメージ）

事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
13,000 千円				13,000

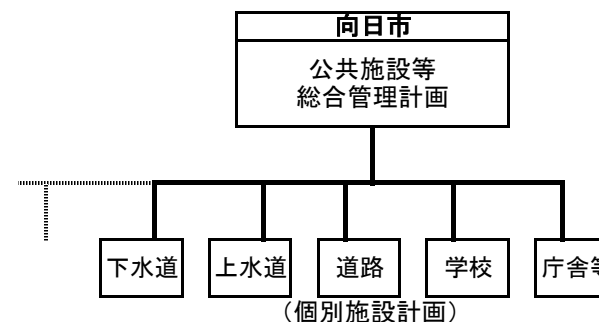
公共施設等総合管理計画策定事業

公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置を実現するため、公共施設の今後の在り方など、基本的な方向性を定めた「公共施設等総合管理計画」を平成27年度及び28年度で策定するものです。

○公共施設等総合管理計画の策定

平成27年度に行った各公共施設の現況把握や人口等の将来の見通しをもとに、計画策定に関するアンケートや外部委員会など、市民との情報共有を図った上で、公共施設等の管理に関する基本的方針を定めます。

- ①点検・診断等の実施方針
- ②維持管理・修繕・更新等の実施方針
- ③安全確保の実施方針
- ④耐震化の実施方針
- ⑤長寿命化の実施方針 など



事業費	財源内訳			
	国・府	地方債	その他	一般財源
10,000 千円				10,000